

私の日本の暮らしの経験



パンディ・ヘンブロバ

出身 ネパール

職業等 茨城大学

在日期間 4年9ヶ月

皆さん、こんにちは。ナマステ、フロムネパール。

私は、東京農工大学連合の研究科で、専門は農林共生社会科学専攻です。現在は、提携している茨城大学で研究をしています。

私の趣味はヨガと瞑想です。ヨガと瞑想をすると、人生が楽しくなり、心が優しくなります。日本には、「気は病から」という言葉があるように、病気がなくなる可能性もあります。疲れたときなどにヨガをやることで、とってもしラックスができます。

さて、5分間では全部伝えられませんが、私が日本で暮らした経験や感じたことを皆さんに知ってもらえたらと思います。

私は、日本に来る前は、いろいろな国の人から、日本人と仲良くしたり日本で生活するのは難しいと聞いていました。しかし、難しいと思いましたが、生活をしていくうちに、私はたくさんの日本人の友達ができました。友達は私に買い物のことやいろいろなことを教えてくれました。困ったときはアドバイスや助けてもらい、優しくしてくれました。国や文化が違ってても、人はみんな同じだと思いました。感じることも一緒だと思います。どの国の人でもさまざまな性格の人がいます。そして、自分が人と仲良くしたいと思ったら、たくさんの人に気持ちは通じます。

日本人は、最初に外国人としゃべるのは恥ずかしがっていても、仲良くなるとたくさんのことをしゃべってくれます。私の気持ちを理解してくれ、助けてくれました。これは私が日本に来てたくさんの友達ができただ後に気づいたことです。

私たちが日本の生活をよく理解できるようにいろいろな国際交流会があります。私は、現在、県の国際交流会や阿見町国際交流会の都市文化委員会に入っています。自分の国の紹介をして、交流を深めています。

あるとき、日本の友達から、「あなたはなんでこの年齢で勉強するのですか」と聞かれたことがあります。私は、学ぶことや国際交流に年齢は関係ないと思っています。

私は、子どもたちの母であり、妻でもあります。また、一学生でもあり、国際交流を積極的に行っている一外国人でもあります。

日本の近くのアジアには素晴らしい国がいっぱいあります。でも、日本の若い人たちはあまり知らないようです。世界中には勉強したいけど勉強できない状況の国もあります。また、おいしい食べ物が食べられない国や、きれいな水が飲めない国もあります。

私は、日本に住んで、日本人は大変恵まれていると思いました。おいしい食べ物やきれいな水など何でも手に入りますし、誰でも勉強できるのですから。だから、日本の若い人たちは、いろいろな国へ行って、いろいろなものを見て、聞いて、いろいろな人たちと触れ合い、たくさんのことを学んでほしいと思います。

私は、たくさんのことを学んでほしいと思うのは、豊かな日本ですが、その反面、いじめや自殺問題が多いのは、外面に重点を置きすぎて、内面の心に重点を置いていない気がするからです。

現代の日本人は、外では何でもあるけれど、これは心からの幸せなのでしょうか。

私がいろいろな神社を見学しに行ったとき、とっても静かで平和を感じました。日本のペースはこれなんだと思いました。日本の皆さんは私と同じような気もちは感じますか。そして、皆さんは、自分たちが住んでいる国が素晴らしいところであるとわかっていますか。

以上で私の発表を終わりにします。最後まで聞いていただき、まことにありがとうございました。